

〔科目名〕 中等教科教育法（公民Ⅱ）		〔単位数〕 2単位	〔科目区分〕
〔担当者〕 長谷川 光治	〔オフィス・アワー〕 時間： 場所：		〔授業の方法〕 ②講義・実習（模擬授業）
〔科目の概要〕 高等学校「公民」の授業の組み立て、学習指導案作成方法を理解し、実際に学習指導案を作成し、模擬授業を行い、高等学校教育現場における「公民」の実践的な教科指導方法を学ぶ。			
〔「授業科目群」・他の科目との関連付け）・〔なぜ、学ぶ必要があるか・学んだことが、何に結びつくか〕 高等学校「公民」の教科指導の、授業の組み立てや学習指導案作成を学ぶことは、教育実習に向けての準備、学校現場での実践力となる。			
〔科目の到達目標(最終目標・中間目標)〕 (1)教材研究と授業の組み立て方法を理解する。 (2)公民科の学習指導案を作成することができる。 (3)模擬授業を行い、改善のための、評価をする。			
〔学生の「授業評価」に基づくコメント・改善・工夫〕 学生の理解深度を確認しながら、指導案作成、教材研究、模擬授業の展開の具体的方法について授業をすすめていく。			
〔教科書〕 高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 公民編 平成30年7月 文部科学省（東京書籍 1000円）			
〔指定図書〕			
〔参考書〕			
〔前提科目〕 中等教科教育法（公民Ⅰ）			
〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等) 教材の発掘事例、指導案の作成、模擬授業、「分析・考察シート」、 「自己評価シート」、課題レポート			
〔評価の基準及びスケール〕 指導案・模擬授業・「模擬授業分析・考察シート」・「模擬授業自己評価シート」・課題レポート を総合的に評価。 (A:100～80 B:79～70 C:69～60 D:59～50 E:49～0)			
〔教員としてこの授業に取り組む姿勢と学生への要望〕 「公民」の授業者となって教壇にあがることを意識し、授業に取り組むことを望みます。			
〔実務経歴〕 該当なし			

授業スケジュール	
第1回	テーマ（何を学ぶか）：学習評価 内 容： 学習評価の意義と目的、観点別学習評価、学習指導案と学習評価 教科書・高等学校学習指導要領解説 教員作成資料
第2回	テーマ（何を学ぶか）：授業の組み立てと教材研究 内 容：教科書の活用と教材の発掘。 教科書・高等学校学習指導要領解説 教員作成資料
第3回	テーマ（何を学ぶか）：「公民」の学習指導の特性(1) 内 容：学習活動の形態。 教科書・高等学校学習指導要領解説 教員作成資料
第4回	テーマ（何を学ぶか）：「公民」の学習指導の特性(2) 内 容：マスメディアと情報機器の活用。 教科書・高等学校学習指導要領解説 教員作成資料
第5回	テーマ（何を学ぶか）：学習指導案の事例 内 容：「公民」各科目の指導案の事例。目標の設定、指導計画と観点別評価。 教科書・高等学校学習指導要領解説 教員作成資料
第6回	テーマ（何を学ぶか）：学習指導案の作成(1) 内 容：単元の目標・指導計画・評価。本時の学習展開。 （教科書・高等学校学習指導要領解説 教員作成資料
第7回	テーマ（何を学ぶか）：授業テーマの設定 内 容：模擬授業に向けて、授業テーマを設定。教材の発掘と研究方法の検討。 教科書・高等学校学習指導要領解説 教員作成資料
第8回	テーマ（何を学ぶか）：学習指導案の作成(2) 内 容：模擬授業のための学習指導案(細案)の作成。 教科書・高等学校学習指導要領解説 教員作成資料
第9回	テーマ（何を学ぶか）：模擬授業 (1) 内 容：指導案に基づいた模擬授業を行い、相互に検討する。 教科書・
第10回	テーマ（何を学ぶか）：模擬授業 (2) 内 容：指導案に基づいた模擬授業を行い、相互に検討する。 教科書・
第11回	テーマ（何を学ぶか）：模擬授業 (3) 内 容：指導案に基づいた模擬授業を行い、相互に検討する。 教科書・
第12回	テーマ（何を学ぶか）：模擬授業 (4) 内 容：指導案に基づいた模擬授業を行い、相互に検討する。 教科書・
第13回	テーマ（何を学ぶか）：模擬授業 (5) 内 容：指導案に基づいた模擬授業を行い、相互に検討する。 教科書・
第14回	テーマ（何を学ぶか）：学校における安全管理 内 容：教員としての心構え。学校現場での行動。授業時における危機管理。 教科書・教員作成資料
第15回	テーマ（何を学ぶか）：公民科教育のこれから 内 容：新学習指導要領の特色の理解から、公民教育について討論・考察する。 教科書・教員作成資料
試 験	課題・レポート